

水産油脂資源講演会 開催リスト(過去10年)

年度	テ ー マ	講 師 (所属等講演当時)	
2017	道東沖マイワシ資源増大にともなう釧路港における需給構造の変容―「資源の持続的利用」の今日的課題―	東京海洋大学 海洋生命科学部 海洋政策文化学科	准教授 工藤 貴史
	マイワシ資源の動向と今後の見通し	(国研)水産研究・教育機構 中央水産研究所 資源管理研究センター 資源評価グループ	グループ長 渡邊 千夏子
	北西太平洋公海域における外国漁船の漁獲と浮魚資源の変動について	(国研)水産研究・教育機構	審議役 大関 芳沖
2016	マイワシ資源の動向と今後の見通し	(国研)水産研究・教育機構 中央水産研究所 資源管理研究センター 資源評価グループ	主任研究員 由上 龍嗣
	東南アジアのマクロビジネス ～ツナ缶を中心に～	大東文化大学 経済学部 現代経済学科	教授 山下 東子
	クロマグロ稚魚の栄養要求とエネルギー分配	株式会社アーマリン近大	特別研究員・教授 滝井 健二
2015	マサバ資源の動向と漁業管理	(国研)水産研究・教育機構 中央水産研究所 資源管理研究センター 資源評価グループ	グループ長 渡邊 千夏子
	中国の水産養殖事情 ―海面養殖を中心に―	三重大学大学院 生物資源学研究所 資源循環学専攻 循環社会システム学講座	教授 常 清秀
	日本の水産養殖の現状と展望 ―市場から見た養殖魚の可能性―	鹿児島大学 水産学部 水産経済学分野	教授 佐野 雅昭
2014	資源の増減が地域経済に与える影響の評価法 ―釧路市におけるマイワシを事例に―	(独)水産総合研究センター 中央水産研究所 経営経済研究センター 漁業管理グループ	研究員 金子 貴臣
	近年におけるサンマ分布の変化と 資源の動向について	(独)水産総合研究センター 東北区水産研究所 資源海洋部 浮魚・いか資源グループ	主任研究員 巢山 哲
	東南アジアの水産事情 ―日本との水産貿易の視点から―	広島大学大学院 生物圏科学研究科 生物資源科学専攻 食料資源経済学講座	教授 山尾 政博
2013	高度回遊性魚類の資源評価の仕組み ―主なまぐろ類の例―	(独)水産総合研究センター 国際水産資源研究所 くろまぐろ資源部 くろまぐろ生物グループ	研究員 山崎 いづみ
	水産養殖の現状と将来展望 ―輸出の可能性について―	近畿大学 農学部 水産学科	准教授 有路 昌彦
	マイワシ・サバ類の資源動向 ―マイワシを中心として―	(独)水産総合研究センター 中央水産研究所 資源管理研究センター 資源評価グループ	グループ長 川端 淳
2012	三陸沿岸における水産加工業の現況と復興	東京海洋大学 海洋科学部 海洋政策文化学科	准教授 濱田 武士
	マイワシ資源と気象変動 ―ハワイ沖の風との関係―	(独)水産総合研究センター 東北区水産研究所 資源海洋部 生態系動態グループ	グループ長 齊藤 宏明
	原発事故に伴う放射性物質の海洋生物汚染	東京海洋大学 海洋科学部 海洋環境学科	教授 石丸 隆
2011	サンマの資源動向 ―今年の漁期前調査結果―	(独)水産総合研究センター 東北区水産研究所 八戸支所 資源生態研究室	主任研究員 巢山 哲
	ズワイガニの漁業管理 ―北米と日本の事例―	福井県立大学 海洋生物資源学部 海洋生物資源学科	准教授 東村 玲子
	クロマグロ養殖魚の現状と課題	近畿大学 水産研究所 浦神実験場	教授 小野 征一郎
2010	カタクチイワシ太平洋系群の資源動向および 利用高度化に関する最近の研究	(独)水産総合研究センター 中央水産研究所 資源評価部 生態特性研究室	主任研究員 久保田 洋
	養魚用配合飼料における魚粉代替の可能性	東京海洋大学 海洋科学部 海洋生物資源学科	教授 佐藤 秀一
	バランスの取れた漁業・養殖生産を考える	国立大学法人 鹿児島大学 国際戦略本部	教授 加藤 泰久
2009	温暖化に負けない漁業をめざして	北海道大学大学院 水産科学研究院 海洋生物資源科学部門 資源生態学領域	教授 桜井 泰憲
	サンマの資源動向	(独)水産総合研究センター 東北区水産研究所 八戸支所 資源生態研究室	室長 上野 康弘
	今年のサバ類の資源動向	(独)水産総合研究センター 中央水産研究所 資源評価部 資源動態研究室	主任研究員 渡邊 千夏子
2008	カタクチイワシ太平洋系群の資源状況	(独)水産総合研究センター 中央水産研究所 資源評価部 生態特性研究室	主任研究員 久保田 洋
	近年のサンマの資源状況	(独)水産総合研究センター 東北区水産研究所 八戸支所 資源生態研究室	室長 上野 康弘
	地球温暖化が魚類に及ぼす影響	北海道大学大学院 地球環境科学研究院 地球圏科学部門	准教授 山中 康裕